

2. 出発前に

冒険に出かける前に、応急処置キットを自分専用にカスタマイズする必要があります。それでは始めましょう。

1: 空の白いプラスチックチューブ (図2) は、あなたにとって重要な軟膏やクリームを入れるためのものです。これらは、全てのパッケージを持ち歩きたくない場合に使用できます。

 付属の注射器を使って、元のチューブから軟膏をゆっくりと吸い取り、応急処置キット内のチューブに移し替えてください。別の方法として、チューブの口を合わせて内容物を一方のチューブからもう一方のチューブに押し込むこともできます。付属の紙のラベルに内容物の名前を記入し、適切なチューブに貼り付けてください。その後、チューブをしっかりと閉じ、注射器はぬるま湯でよく洗浄してください。この手順をすべてのチューブで繰り返します。応急処置キットは基本的に3本のチューブ用に設計されていますが、もちろんそれ以上のチューブを収納することも可能です。



図2 チューブ

固形クリームやジェル用には、コンテナの中に有る赤いねじ式のミニ容器があります。この容器は3DプリンターでPLA素材を使用して印刷されています。

 この救急セットには、例えば以下の種類のクリームやジェルを入れることができます: 火傷用、痛み止め、関節用、日焼け止め、虫刺され用のものなど。

 透明なスプレーボトル (以下、フラコン) は、例えば消毒液やヨード液などのために使用できます。付属の注射器を使って液体をフラコンに注入し、約3/4程度まで液体を入れその後、フラコンをしっかりと閉めて付属のキャップを取付けてください。

 上部の赤いコンテナ内は薬やビタミン剤などを収納するためのものです。通常、丸ごとのパックは必要ないため、パックから個別のカプセルを慎重に切り取ってください。切り取る際には、薬の種類や使用期限がわかるように注意してください。必要に応じて、付属のジップバッグを使用し、マーカーで内容を書き込むこともできます。

 救急キットのコンテナを開けるには、反時計回りに回してふたを外してください。コンテナにはシールが施されています。閉める際は、プラスチックのねじ部分を傷めないよう適度な力でしっかりと締めてください。

 布製ポーチを巻く際は、必ず白い包帯側から巻き始めてください。

 各コンポーネントは指定の場所に戻してください。ポーチがチューブに収まりにくくなる可能性があります。

 この救急キットは、Kouskysveta SYSTEMに対応しています。(詳細は「1. はじめに」をご覧ください)。

3. 救急キットの内容物 (コンポーネント)

包帯類:

滅菌ガーゼ - 各種サイズ (パッケージに記載)

包帯 - 幅 6cm x 長さ 3m (非滅菌)

包帯 - 幅 10cm x 長さ 3m (非滅菌)

伸縮性セルフ固定包帯 - 幅 4.5cm x 長さ 1.5m (非滅菌、ラテックスフリー)

絆創膏類:

水分保持型絆創膏 (膨れ防止用)

肌を刺激せず、膨れを目立たなく保護します。汚れに強く、水を弾きます。膨れは針で突かず、そのまま保護します。貼り付けた後、手のひらで温めて密着させるとより効果的です。これは足の指の保護や予防のために数日間使用できます。圧迫や摩擦による痛みを即座に和らげます。外的に傷を治癒させる自然な過程を助けます。

2枚入り。サイズ: 20x40mm

防水絆創膏 - 小さな傷用、サイズ: 17 x 92mm

ロールテープ - 傷の固定用。

パッド付きの絆創膏 - 非滅菌、軽い傷の手当て、一般的な使用、固定用に適しています。

その他の治療法:

絆創膏ステッチ - 弾力性のあるステッチで、傷を迅速かつ効果的に閉じることが出来ます。これらのステッチは、特に傷の縁を閉じるために適しており、抜糸後の新しい傷跡を固定するためにも使用できます。また、小さな切り傷を閉じるためにも使用されます。

ステッチの特長:

- 滅菌された強化絆創膏ステッチ
- 低アレルギー性の接着剤で、肌に優しい
- 非外傷的な使用方法で、迅速かつ簡単に適用でき、優れた美容結果を提供
- 傷跡の形成を防ぎ、傷の治癒を促進します。

ワセリンを含むオイリータイル 5x5cm/1枚、滅菌済み

ポリエステルシルクで作られた高い多孔性を持つ撥水性のワセリン (白色ワセリン) を保持する役割を果たします。

使用方法: やけど、擦り傷、皮膚の欠損、床ずれの治療に使用します。

アルコールワイブ

開封後のサイズ: 60 x 30mm、内容量: 0.4ml イソプロピルアルコール (70% V/V)

器具の消毒に使用でき、軽い傷の消毒にも使用可能ですが、アルコールを含んでいるため少ししみる場合がありますので注意してください。

道具類: ピンセット、鏡、チューブ

体温計

速測体温計で、口腔内 (口) または腋窩 (脇の下) で体温を測ることができます。この体温計は衛生的で、毒性がなく、非常に正確です。

この体温計は1人用で、繰り返し測定が可能です。使用後は流水で洗い流してください。